

会場3-6【長野県】信州大学教育学部附属松本小学校4年西組 発表を見た方からの感想

- レジリエンストイレのこと初めて知りました。大人でも、皆さんが感じたように災害時のトイレは大変だと感じていましたが、予想以上にそんなに大変だとは思いませんでした。さらに、起震車や避難所宿泊体験のお話も実践的な学びでとても感心しました。ぜひこの調子でその学びをさらに実践的に深めていってください。ありがとうございました。
- レジリエンストイレや起震車の存在は知っていたけど、皆さんの発表を聞いて自分も体験してみたいと思えました。疑似震災体験を通してメリットやデメリットをまとめる等、実際に起きた場合を想定した分析も出来ている点が素晴らしいかったです。
- スライドが非常に凝っていてびっくりしました。実際に、体験したことをもとにどうしたらよいのか自分で考えていたのがとても良かったです。最後に、「想像すること」が重要だということ聞いて、私も想像して地震に備えたいと思いました。非常に参考になる発表をありがとうございました。
- 実際に災害時に起こりそうな体験を行ってみることで、自分たちのこと以外にも、小さな子供や高齢者の目線を考えたり、災害の恐ろしさを見直したりするきっかけになったと思いました。また、実際に体験したことで、今まで持っていた考えが変わったという意見が多くありました。イメージや想像で物事を決めつけずに、わからない事や知りたいことがあれば、どんどん調べて体験してみてください。今回の発表のように、みなさんにとって深い学びにつながっていくと思います。
- 発表ありがとうございました。レジリエンストイレの存在は知らなかったので勉強になりました。いつ起こるかかわからない自然災害の対策を立てるために、必要な知識を、地震の揺れ体験や避難所宿泊体験などを通して身に付けられた感じが感じ取れました。もし災害が起こったときに落ち着いた行動ができるよう、必要な対策について今後も考えを深めていってほしいと思います。
- レジリエンストイレというものを初めて知ったため、勉強になりました。トイレの問題が一番困るということを調べ、どんなことがあるのかということ、興味を持って調べているのがいいと思いました。実際にやってみることで、気づかなかったことに気づき、メリットデメリットをわかりやすくまとめていたためよくわかりました。体験から、本当に地震があったときにどうするのかということ想像し備えることが重要ということに気付くことができ素晴らしいと思います。私も震度7を体験したことはないため、怖いと感じたとともに、備えが大切だと感じることができました。発表ありがとうございました。
- レジリエンストイレや起震車、避難所宿泊、非常食、ダンボールハウスなど多くの体験を経て、感じたこと、注意すべきことなど想像だけでは理解できない部分まで考えを膨らませていた点が良かったと思います。また、各体験を通して自分たちで気づいた点をまとめ、発表していたことも良かったと思います。
- 素敵な発表ありがとうございました。皆さんの発表から、地震が起きたときの想像が足りていなかった

ことに気づき、改めて地震が起きたときにどのような行動が必要なのかをイメージしながら学ぶことができました。特に、起震車や避難所宿泊体験のように、地震のゆれを実際に体験したり、地震が起きたときの生活を体験したりすることで、地震の様子に対するイメージを膨らませることができましたね。地震によって松本市はどんな災害がおきそうなのか、人々はどんなことに苦労しそうな家について調べ、もっともっと多くの人を地震から守ることができる工夫について考えられるといいですね。

- 発表ありがとうございました。レジリエンストイレがどういったものなのかを体験したうえで、自分たちの実際の生活と照らし合わせ、災害時にはどのように活用して行くべきか考える姿勢が素晴らしいと感じました。また、非常食や段ボールベッドを体験して、メリットだけでなくデメリットを考えて実際に地震が起きたときに備えようとするのが大切なのだと感じました。私も南海トラフに備えて自分の防災を見直したいと感じました。
- 私はみなさんと同じ小学校4年生のときに、東日本大震災を経験しました。私の住んでいた地域は震度5強で、今まで感じたことのない恐怖と、何もできない無力感に襲われました。みなさんは経験したことのない大きな災害について興味をもち、実際に起震車によって揺れを経験し、そこから実際に災害時の備えを考えたりその時どう行動するかを想定したりしていて素晴らしいなと思いました。きっとみなさんの学びが役に立つと思います。
- 友だちの声からどんどん深い学びに変化していったのが良いと思いました。レジリエンストイレを自分で体験してみたり、普通のトイレに必要な水を運んでみたりをしたことがない人にもレジリエンストイレのすごさが伝わる発表でした。起震車体験から、地震の備えの重要さに気が付いていたのもいいなと思いました。宿泊体験の結果から、メリットデメリットをまとめていたので「自分はどうかかな」と考えながら聞いていました。私の家でも災害が起きたことのことを想像して備えようと思います。
- 長野県は断層が多く、一度地震などが起こるとそれが原因で大きな災害が起きやすい地域です。そんな長野県で災害について調べ、その対策について研究してくれたのはとてもありがたい発表だったと思います。震災を実際に体験したり、作った防災グッズを実際につかってみたりなど、とても実用性に秀でた発表でした。今回の発表で教えてもらったことを活かして、防災に備えていきたいと思います。
- 調べた内容を基に、探求する題材を定めているところが凄いいと思います。また、レジリエンストイレや起震車での実体験を基に災害対策の重要性を探求している姿が非常に印象的でした。今日の皆さんの発表をもとに、今一度自身の災害の備えを見直していきたいと感じました。これからも頑張ってください。
- アンケートの結果をグラフで示し、実際に自信を疑似的に体験してみた感想などが書かれていて、説得力のある内容になっていたと思います。また体験から考えたことを発表していて、ただ体験だけで終わっていないという点はとても良いと思いました。
- スライドの中にもたくさん工夫があり、とても勉強になる発表でした。レジリエンストイレというものを初めて知れたので、とてもうれしいです。自分たちでいろんな経験をして、実際の地震を体験するこ

とで、地震の怖さや危険性を知り、日ごろの備えにつなげていけるとよいと思います。

- 四年西組さんの授業を見学させていただいた時に授業予定の黒板に防災と書いてあり最初は何をするのだろうと疑問に思いましたが何度か見学に行くうちに活動が進んでいる様子を目にして見ているこちらもワクワクしました。本日の発表であった学校に泊まるという防災の体験的な授業も自分たちで何が必要かなど考えていて素晴らしいと思いました。
- 災害の中でトイレに目を付けて深堀していこうという視線がまず面白いと感じた。「レジリエンストイレ」というものを初めて聞き、普通のトイレより流しやすいという考察が意外だった。また「起震車」という言葉も初めて聞き、それに乗って地震を体験できたことは貴重な体験になったと思うので忘れないでほしい。その他、避難所宿泊体験や非常食体験など実際に震災しないと体験できないような内容を授業で行える環境がうらやましいと感じた。
- 起震車に乗って震度7の揺れ方や地震のすごさを体験したり、避難所での生活を模擬体験したりして実際に分かったことを分かりやすくまとめられてあり、とても見やすかったです。実際にこれから近い将来、大災害が起きたりすると思うので、起きたらどうしたらいいのか想像しながら生活していきたいと思いました。
- レジリエンストイレなど、普通の生活と比べることで震災の時のとを学ぶだけでなく、安心して過ごせる普通の生活がどれだけありがたいことか学習することができるため、とても深い学習であると思いました。実際に様々な体験を行うことで、本当に地震が起きたことの時を想像するという具体的な学習の仕方にとっても感動しました。また、想像するということは、学ぶ上でどの時でも必要不可欠であると思います。
- トイレに一番困ったということを知ってその対策を調べたり、避難所の体験や起震車の体験を通して学んだりしたことは、いつ起きるかわからない災害への対策になると思います。ほかにも学習の中で興味を持つ内容があった時に今回の学習のように調べたり、体験をしたりして学んでいけるといいと思います。
- 元気で、分かりやすい発表をありがとうございました。自分たちで体験することを軸に、様々なことに興味を持ち、やってみる力が伝わってきました。これからも枠に縛られず、色々なことに挑戦してほしいと思います。「自分たちでやってみる」ということは、簡単なことではないと思うけれど、クラスのみんなや先生方と協力するからこそできることだと思います。やってみたいと思ったことを大切に、どんどん学びを深めていってほしいなと思います。
- 長野県は、大きな地震が起きる可能性がすごく高いので、小学生の時に体験したこと、勉強したことを本当に地震が起こった際に、活用してほしいと思いました。非常食について、私はほとんど知識がなく、おいしくないのではないかと感じていましたが、様々な種類のものがあり、おいしいものがあると聞いて私も調べてみたいと思いました。